

学道一如

発行
小樽双葉高校
生徒会通信
2025年11月20日
第43号

羽球 女子シングルス 山田瑠菜さん優勝 女子ダブルス 山田・尾山組が優勝

11月15日、16日、バドミントンの支部大会が開催され、女子シングルスで山田瑠菜さん（2-3）が優勝、尾山葵衣さん（1-4）が3位に入賞した。女子ダブルスでは山田瑠菜・尾山葵衣組が優勝した。



山田さん自主練習も
シングルスとダブルスで2冠となった山田さん。前回、優勝

田中愛翔くん（1-4）

できなかったことを分析して、改善できるよう自主練習に励んできた。また、副担任の北本先生に話をきいてもらえたことも助けとなったという。「絶対負けない」という気持ちで臨んだ支部大会だった。

尾山さんはシングルスでいつも勝っていた相手に負けたことで、筋力や体幹を上げるなど改善点が見つかった。ダブルスでは互いに支え合い、メンタルで弱気にならず戦え、成長の手応えを感じている。

男子も上位に食い込む

田中くんはベスト4入りを目指していたが、3位に入賞した相手に苦杯を喫した。「もつと相手を見て、戦術を練り、苦しくなっても耐え、食欲に点を取りたい」と語っている。



バスケットボール部は支部秋季大会で小樽潮陵、岩内を破り、支部優勝した。次は12月中旬の新人戦地区予選となる。

秋季大会優勝

小樽潮陵には105対28で快勝したが、決勝の岩内には57対37と苦戦した。「練習したことをプレーで出し切れず、相手に合わせてしまった」と大竹さんは悔しさをにじませた。

全道大会ではベスト8を目指し、日々の練習にしっかりと取り組み、後悔の残らない試合を目指すという。

選手は写真左から大竹聖奈さん（2-2）、奈良衣麻里さん（2-4）、岩城来優さん（2-13）、熊倉彩風さん（1-4）、船木いろはさん（1-4）。

石狩・後志新聞部総会・研究会 全道大会の反省、レИАアウト講習、活発に

11月8日に北海商科大学において石狩・後志支部合同新聞部総会・研究会が行われ、約百名が集い、新聞全道大会について討議し、レИАアウトの講習を受けました。



総会の中で、10月に網走で行われた全道大会の反省、次年度の全道大会への意見が出されました。

研究会では、技術講習「紙面を縦に切る」というテーマで秋田隆之先生（札幌啓成高校、写真左上）を講師に、紙面のレ

イアウトについて学び、班ごとに他校生と話し合いながらレイアウトを考えました。

全体を通して、総会では他の分科会の経験を共有し、次年度の全道大会に活かせる意見が出され、大変意義深いものになったと思います。研究会では、レイアウトに関することを学び、「ワル校新聞」のレイアウトを直すことを通し、他校の方からレイアウトの方法などの話をうかがうことができて、今後に活かせる経験になりました。

（2-2 落合優翔）